

**岡崎市総合計画説明会及び
岡崎市都市計画マスタープラン地域別説明会（矢作地域） 議事要旨**

日時	令和２年１月１９日（日）１０：００～１１：００
場所	やはぎかん ホール
参加者	２４名

１ 開会

岡崎市都市計画課 鈴木係長の進行により開会

２ あいさつ

岡崎市都市計画課 新井課長から挨拶

３ 各課説明

次期岡崎市総合計画に関する説明（企画課）

岡崎市都市計画マスタープラン（地域別構想まで）に関する説明（都市計画課）

４ 質疑応答

質問者 １	・他の地域と比べて矢作地域は、まちづくりが遅れている気がするが、本地域で具体的な施策とすべきことは何か？
岡崎市	・矢作川南北道路の整備のほか、（都）豊田西尾線の整備等が挙げられる。 ・今回の説明は、総合計画の大枠の部分についての話であり、今後検討する未来投資計画の中でより具体的な事業を位置付ける。矢作地域は、住民意向を踏まえると相対的に交通の便が悪いと感じられるため、南北方向の交通やバス路線が主要課題と思われる。ただし、取り組みにあたっては、地域住民の協力が不可欠である。他の地域でいうと岩津地域や六ツ美地域も同様の課題があり、その中でも、六ツ美地域では、官民連携して実証実験に取り組む予定である。
質問者 ２	・駅を中心にまちづくりということだが、以前とどう変わったのか、あるいはどう変えるつもりなのか？
岡崎市	・西岡崎駅や矢作橋駅は、立地適正化計画に基づき、次期都市計画マスタープランで地域拠点として位置付け、日常生活に必要な施設の誘導を図る。１０年前の都市計画マスタープランと比べ土地利用の誘導の方向性を変えている。
質問者 ３	・矢作地域は、遅れているとよく言われるが、市として反論できる材料はあるか？
岡崎市	・事業の完成には１０年以上の歳月がかかる。他の地域で目に見える形となってきたプロジェクトも、実は１０年以上前から取り組んできており、今やっと実を結んできている。これは、市だけで進めるものではなく住民の方とともに議論を重ね、また愛知県など関係機関と調整して進めていくからである。矢作地域においても、地元住民がどんな街にしたいかという意向をこの説明会等で聞

	きたい。都市計画マスタープランは、来年度改定予定でまだ1年ある。ぜひ意向を聞かせてほしい。
質問者 4	・ 具体の要望を盛り込むのはいつか？ 大規模自然災害に対する避難所として、例えば矢作橋西の空き地などを避難場所にしてはどうか。またトイレや備蓄品の充実などを取り組んでほしい。 排水不良の箇所、例えば鹿乗川の上流の猫田地域の下水道整備を行ってほしい。
岡崎市	・ 説明会やパブリックコメント以外の周知の方法は、来年度も検討していく。 避難場所の件は、個別計画の中で検討していきたい。 まもなく水害対策ガイドブックを各戸に配布する。住民には、まずそれで防災対策を認識してほしい。 近年の大規模豪雨対策は、これまでの雨水対策とは別の視点、例えばハード対策ではなく命を守るという視点の対策を検討していく。
質問者 5	・ 工業団地の整備に合わせて、避難場所にもなりうる公園を整備してほしい。
岡崎市	・ 緑の基本計画を策定中であり、公園担当部署と情報共有する。 避難場所なら、公園に限らず例えば立体駐車場など民間施設を利用させてもらうことも考えられる。 例えば、矢作川堤防高より高い建築物を建築する際、地域住民の一時避難場所としての利用協定を締結するなら、何らかのインセンティブ、例えば容積率の緩和などを付与すること等の水害対策も考えられる。高層建築物が立地することに対して、地域住民の考えを聞いていきたい。
質問者 6	・ この地域にある企業が所有する高い建物や倉庫を、一時避難場所として利用させてもらうための協定書を作りたいが、作成方法を教えてほしい。
質問者 7	・ 30年後の矢作地域のビジョンを見せてほしい。例えばスポーツの盛んな街なので、6万人収容クラスのスタジアム構想とか、幹線道路の拡張、矢作川を渡る橋梁の新設など未来図を見たい。
岡崎市	・ 将来構想は行政だけでは作れず、地元の思いや関係者の合意の上に進む。こういった機会に地域の思いを伝えてほしい。
質問者 8	・ 大きな方向性は、やはり行政で示すべきと思う。その前提の下で、行政と住民の接点をもっと多くしてほしい。 市街化区域内の農地等にアパートが立ち、新規転入者が町内会にも増えてきているが、町内会への加入が少ない。このままではいずれ町内会がなくなるので、（加入を促すべく）行政にも間に入ってほしい。
岡崎市	・ 本都市計画マスタープラン策定までまだ1年あるので、地域まちづくりに関する声があれば引き続き聞かせていただきたい。

5 閉会のあいさつ

岡崎市企画課 岡田課長から挨拶

以上